

G104		森里海連環学II：森林学	
英名科目名	Study on Connectivity of Hills, Humans and Oceans II :Forest Science		
大学名	京都大学		
連絡先	国際高等教育院棟1階 全学共通科目学生窓口 TEL:075-753-6511		
担当教員	フィールド科学教育研究センター 教授 徳地 直子 フィールド科学教育研究センター 教授 館野 隆之輔 フィールド科学教育研究センター 准教授 長谷川 尚史 フィールド科学教育研究センター 准教授 伊勢 武史 フィールド科学教育研究センター 准教授 石原 正恵 フィールド科学教育研究センター 講師 中島 皇 フィールド科学教育研究センター 講師 小林 和也 フィールド科学教育研究センター 助教 中西 麻美 フィールド科学教育研究センター 助教 坂野上 なお フィールド科学教育研究センター 特定助教 赤石 大輔 農学研究科 准教授 松下 幸司		
開講期間	2021年04月09日(金)～2021年07月16日(金) 2講時 10時30分から12時00分(毎週金曜日) 休講等による振替授業可能日：2021年4月29日(木)、6月18日(金) 試験期間：2021年07月22日(木)～07月28日(水) フィードバック期間：2021年07月29日(木)～08月04日(水)		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	金曜日 2講時
単位数	2	履修年次	全回生
会場	吉田キャンパス		
授業定員			
単位互換生定員	10	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	各回での小レポートによる採点を基準とする。		
超過時の選考方法			
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項	<p>森林に関する多面的な講義を予定しているので、文系理系に関わらず受講を歓迎します。</p> <p>授業外学習(予習・復習)等： フィールドセンターのHPなどを用いて、森林に関する情報を確認しておく。</p> <p>履修要件：特になし</p> <p>授業教室：京都大学吉田キャンパス・吉田南構内・総合館東棟・共東42</p> <p>*今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況次第では、非対面授業に切り替わる場合もあります。</p>		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標	<p>講義概要： 森林について、森林をとりまく社会情勢、林業の現状、森林の生態学的把握、森林の生み出す機能、森林をよりよく利用するための方策など、多方面から森林を解析し、総合的に森林に対する理解を深める。</p> <p>到達目標： 森林について多面的に学習を通じて、科学的知見に基づき森林のあり方を検討することができるようになる。</p>		

講義スケジュール	
我が国は森林が国土面積の7割を森林が占めており、先進国の中でも際立った存在である。しかしながら、温暖化など地球規模での環境問題は我が国の森林においても等しく顕在化しており、加えて一時期よりは回復したものの木材自給率は40%を下回り、その利用においても問題が生じている。本講義では、これら我が国の自然環境ならびに森林を取り巻く状況を紹介したのち、生態学的な視点から森林の更新維持機構を学習し、物質循環を通じた森林の持続可能性について論じる。さらに、これらの知見をもとに、森林の利用と管理についての検討を加える。	
以下の各テーマについて講義を行う。	
<ol style="list-style-type: none"> 1 日本の森林 石原 2 日本の森林の現状と課題 徳地 3 森林と水・土 中島 4 " 5 森林生態系の炭素循環 伊勢 6 森林生態系の養分循環 館野 7 生物進化と森林生態 小林 8 森林ときのご 赤石 9 花粉症問題と森林 中西 10 川から森を診る 吉岡 11 造林政策 松下 12 森林資源の利用 長谷川 13 " 14 木材の消費・流通システム 坂野上 15 フィードバック 	
教科書	授業中に指示する 講義に際して使用するテキストは、KULASISよりダウンロードしておくこと。
参考書	石井弘明、徳地直子、榎木勉、名波哲、廣部宗編『森林生態学』(朝倉書店) ISBN:978-4-254-47054-3 森林立地学会編『森のバランス』(東海大学出版会) 伊勢武史『学んでみると生態学はおもしろい』(ペレ出版) (関連URL) https://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/ 京都大学フィールド科学教育研究センターHP